



今月は金型・開発チームのK・Kを紹介します !!

### 《 アルミ型材のカシメ加工改善 》

アルミ型材にカシメてモヘアという部材を固定するとき、従来は写真のような「ヤットコ」でアルミ型材の端を潰していました。これには強い握力が必要で、数量が多くなると、とてもキツイ作業になります。

そこで、写真のような「カシメ手工具」を開発しました !!

レバー比や機構を見直した結果、同じ握力に対して、アルミを潰す力をヤットコの 1.5 倍程度まで増やすことができました。(=必要な握力が従来の **65%**で済みます )

今回の改善によって加工にかかる時間は大きく変化ありませんが、作業の負荷を大きく減らすことができました。



ヤットコでアルミをカシメ



このようにカシめます



新たに開発したカシメ手工具!!

### 《 ブラインドリベット カシメ工程の改善 》

従来、ブラインドリベットで2部材を固定するときは

① リベットを1個だけ手に取る ②リベッターにリベットを挿入する ③2つの部材をカシメて固定する、という**3アクション**が必要でした。そこで、リベットを自動で供給(①を無くす)することで、上記の工程を**2アクション**で出来るように、考案→試作→検証を進めています。

まだ試作段階ですが、写真のような装置を用いてリベットを1個ずつ供給することで、リベッターへの挿入を片手で行うことができます。同様の装置がメーカーから販売されていますが、大形で高価なものです・・・カラクリと知恵をフル活用し、**小型&安価**に実現することを目的としています。



リベッターにリベットをセット。  
リベッターが多少は  
吸い込むのですがやはり手間です...



開発中の  
リベット供給装置 !!



リベットが1個ずつ決まった  
場所に出ますので  
リベッターを近付けるだけで  
セット完了♪